

The image features a composite background. On the left, a mountain range with green and autumn-colored foliage is visible. In the center, a large blue lake (Lake Kawaguchi) is shown with several sailboats. In the background, the iconic snow-capped peak of Mount Fuji rises against a clear blue sky. A semi-transparent blue circle is overlaid on the upper part of the mountain. In the bottom right corner, there is a semi-transparent blue area containing a school of fish swimming in clear water. Overlaid on this scene is white Japanese text.

令和2年度  
当初予算・組織定数改編(案)の概要  
富国有徳の美しい“ふじのくに”づくり  
～ “世界の静岡”をONE TEAMで元気に！ ～

# 予算編成・組織定数改編の方針

## 富国有徳の美しい“ふじのくに”づくり

～ “世界の静岡”をONE TEAMで元気に！～

### 方針1 人づくり・富づくりを加速するための重点的な取組

#### ● “世界の静岡”を加速化する3つの戦略

- スポーツを愛する全ての人を惹きつける聖地づくり
- 生命・環境を大切にする「水循環」の地域モデルの構築
- 技芸を磨く「才徳兼備」の人づくり

#### ● 静岡県を<sup>ドリームズ</sup>Dreams <sup>カム</sup>come true <sup>トゥルー</sup>in <sup>イン</sup>Japan<sup>ジャパン</sup>の拠点にするための8つの政策

- ① 命を守る安全な地域づくり
- ② 安心して暮らせる医療・福祉の充実
- ③ 子どもが健やかに学び育つ社会の形成
- ④ 誰もが活躍できる社会の実現
- ⑤ 富をつくる産業の展開
- ⑥ 多彩なライフスタイルの提案
- ⑦ “ふじのくに”の魅力の向上と発信
- ⑧ 世界の人々との交流の拡大

### 方針2 生産性の高い持続可能な行財政運営

- 政策の推進に向けた組織体制の強化
- 将来にわたって安心な財政運営の堅持

# 予算の規模

## 一般会計

1兆2,792億円

対前年度当初比 +726億円 +6.0%

## 全会計

(単位:億円、%)

区分	R2当初	R元当初	増減	伸率
一般会計	12,792	12,066	726	6.0
特別会計	8,217	8,285	△68	△0.8
企業会計	801	838	△37	△4.3
合計	21,810	21,189	621	2.9

# 歳出の特徴

(単位:億円)

区分	R2当初 A	R元当初 B	増減 A-B
歳出総額	12,792	12,066	726
義務的経費	6,303	6,162	141
人件費	3,028	3,013	15
扶助費	1,273	1,218	55
公債費	1,855	1,838	17
災害復旧費	147	93	54
税収関連法定経費	2,242	1,834	408
投資的経費	2,016	1,866	150
うち公共・直轄	1,137	1,032	105
うち単独	873	828	45
その他	2,231	2,204	27

## <義務的経費> +141億円

- ・扶助費  
子ども・子育て支援給付費負担金(+30億円)  
介護給付費負担金(+14億円)
- ・災害復旧費  
台風15号、19号等に伴う復旧費(+41億円)

## <税収関連法定経費> +408億円

- ・地方消費税関連  
税率引上げの平年度化による増(+376億円)
- ・法人事業税交付金  
新設による増(+61億円)

## <公共・直轄> +105億円

- ・工科短期大学校の施設整備等(+38億円)
- ・強い農業づくりに向けた体制整備(+28億円)
- ・道路・河川の整備(+24億円)

## <単独事業> +45億円

- ・県立学校の老朽改築、空調整備等(+51億円)



# 歳入の特徴

(単位:億円)

区分		R2当初 A	R元当初 B	増減 A-B
歳入総額		12,792	12,066	726
一般財源等	県税	4,870	4,820	50
	地方譲与税	667	658	9
	実質的な地方交付税	2,135	2,035	100
	地方交付税	1,515	1,410	105
	臨時財政対策債	620	625	△5
その他	2,013	1,722	291	
特定財源	国庫支出金	1,383	1,253	130
	県債(臨財債除く)	1,065	893	172
	その他	659	685	△26

## <県税> +50億円

・法人2税 : △92億円

輸出関連業種等の企業収益悪化による減

・地方消費税 : +175億円

税率引上げの平年度化等による増

## <実質的な地方交付税> +100億円

・地方交付税 : +105億円

地方財政対策を踏まえた配分見込額の増

## <国庫支出金> +130億円

台風15号、19号等の過年災害復旧等の増

## <県債(臨時財政対策債を除く)> +172億円

県立学校の老朽改築等の増

台風15号、19号等の過年災害復旧等の増



## 方針1 人づくり・富づくりを加速するための重点的な取組

### “世界の静岡”を加速化する3つの戦略

スポーツを愛する全ての人を惹きつける聖地づくり

生命・環境を大切にする「水循環」の地域モデルの構築

技芸を磨く「才徳兼備」の人づくり



# スポーツを愛する全ての人を惹きつける聖地づくり

## ●スポーツの祭典

東京2020オリンピック・パラリンピック関連  
事業費 **18億9,100万円**

- ・機運醸成、聖火リレー、都市装飾、本大会の運営
- ・オリンピックロードでの自転車競技大会の開催 ほか



アジア自転車競技選手権大会

ラグビー聖地化推進事業費(新規)  
**1億8,600万円**

- ・ラグビー協会の普及活動支援、モニュメント設置
- ・日本対ウェールズ戦(R2.6.27)開催 ほか



Photo by Yuuri Tanimoto

日本対アイルランド戦(シズオカショック)

富国有徳の美しい“ふじのくに”づくり  
～“世界の静岡”をONE TEAMで元気に！～



## スポーツを愛する全ての人を惹きつける聖地づくり

### ●スポーツの聖地づくり

#### 競技力向上対策事業費

**3億5,800万円**

- ・世界トップレベルの指導者の確保・養成
- ・サッカーU-16国際大会の開催(R2.6月)

#### スポーツイノベーション推進事業費

**2,600万円**

- ・ICTスポーツ医・科学を活用した指導法の確立  
ほか

#### 障害者スポーツ推進関連事業費

**7,400万円**

- ・パラサイクリング競技団体発足(R2.10月)
- ・障害者スポーツ団体の用具購入への支援  
ほか

#### 地域資源活用型スポーツ推進事業費

**(新規)**

**700万円**

- ・ビーチ・マリンスポーツ振興会議(仮称)の設立
- ・大会情報等の発信

#### 生涯スポーツ振興事業費

**3,000万円**

- ・県民スポーツ・レクリエーション祭の開催
- ・託児付スポーツ教室の開催支援(5市町)

#### ナショナルサイクルルート指定促進

**事業費(新規)**

**4億7,000万円**

- ・太平洋岸自転車道の走行環境整備
- ・R3国指定(予定)

## 生命・環境を大切に作る「水循環」の地域モデルの構築

### 静岡の海の生物多様性を育む事業費 (新規) **4,400万円**

- ・「森は海の恋人」水の循環研究会の開催
- ・陸や海の環境変化の海への影響を検証

### 水産・海洋調査強化推進事業費 **3,600万円**

- ・不漁が深刻化している水産資源等の状況調査  
(駿河湾、浜名湖、伊豆東岸)

### 浜名湖キューバヘミングウェイカップ 関連事業費(新規) **2,500万円**

- ・キューバ以外で初となる国際トロリング大会の  
開催(R2.7.17～19)

### マリンバイオ産業振興事業費 **6億4,900万円**

- ・海洋生物資源を活用した革新的な技術開発
- ・拠点開所(清水マリンビル2階、R2.10月) ほか



浜名湖

## 技芸を磨く「才徳兼備」の人づくり

### 才徳兼備の人づくり推進事業費(新規) 1,500万円

- ・「人づくり・学校づくり」実践委員会小委員会の設置
- ・教育の特定テーマに関する現況調査

### 次世代防災リーダー育成事業費(新規) 600万円

- ・ジュニア防災士養成講座の実施(全中学校)

### ふじのくにICT人材育成事業費 8,900万円

- ・農業版・医療版TECH BEAT Shizuokaの開催
- ・コワーキングオフィス開設支援 ほか

### 未来を切り拓く多様な人材育成推進 事業費(新規) 6,200万円

- ・留学コーディネーターの増員(1人→2人)
- ・国際学生寮の整備(県大職員住宅改修)
- ・インターナショナルスクールの誘致検討 ほか



ジュニア防災士養成講座(小山町北郷中学校)



# 方針1 人づくり・富づくりを加速するための重点的な取組

## ● 静岡県をドリームズ Dreams カム come true トゥルー in イン Japan ジャパンの拠点にするための8つの政策

- 1 命を守る安全な地域づくり
- 2 安心して暮らせる医療・福祉の充実
- 3 子どもが健やかに学び育つ社会の形成
- 4 誰もが活躍できる社会の実現
- 5 富をつくる産業の展開
- 6 多彩なライフスタイルの提案
- 7 “ふじのくに”の魅力の向上と発信
- 8 世界の人々との交流の拡大

# 1 命を守る安全な地域づくり

## ●防災・減災対策の強化

### 水災害対策プラン策定関連事業費 4億2,000万円

- ・地域の特性に応じた減災対策プランの策定
- ・洪水浸水想定区域図の作成(458河川)



R元年台風19号における溢水(焼津市内)

### 地震・津波対策等減災交付金 27億円

- ・市町が取り組む地震・津波対策事業等の支援  
期間:R元～R4  
[拡充] 停電対策のための支障木の予防伐採 ほか

### 津波対策関連事業費 76億3,800万円

- ・水門、防潮堤等の津波を防ぐ施設の整備  
[新規]馬込川水門整備(R2:設計、R3～R9:施工)

### プロジェクト「TOUKAI-0」総合支援事業費 10億6,300万円

- ・計画策定済の建築物耐震補強工事を集中的に  
支援(900件) ほか



# 1 命を守る安全な地域づくり

## ●危機管理体制・犯罪対策の強化

**地域防災力見える化システム構築事業費(新規) 3,500万円**

- ・県総合防災アプリを改修し、自主防災組織の活動実態の把握・診断に活用

**通学路防犯カメラ設置事業費助成(新規) 900万円**

- ・通学路に防犯カメラを設置する自治会等の支援(58か所)

**警察庁舎整備事業費 28億6,200万円**

- ・湖西警察署(R3業務開始)
- ・大仁警察署(R5業務開始)
- ・交番・駐在所(7か所)

## ●県土強靱化に向けた集中的取組

**国の「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」に基づく事業**

**130億4,400万円**

- ・防災や県民経済・生活を支える重要インフラ整備等の緊急対策(H30～R2)

**県土強靱化対策事業費(新規) 30億円**

- ・河川・砂防ダム等の緊急浚渫(R2～R3)
- ・道路防災(法面、盛土対策、冠水対策)(R2～R3)

**緊急自然災害防止対策事業費 40億円**

- ・「3か年緊急対策」と連携した防災インフラの整備(R元～R2)

## 2 安心して暮らせる医療・福祉の充実

### ●安心医療の確保・充実と健康寿命の延伸

#### 社会健康医学推進関連事業費 ＜2月補正含む＞ 20億6,700万円

- ・大学院大学の教務・財務システムの整備 ほか  
(R3.4月開学予定)

#### 民間協働による健康課題解決プロジェクト 推進事業費(新規) 2,100万円

- ・民間企業等と連携した県民の運動習慣・食生活  
の改善

#### 在宅医療・介護連携推進事業費助成 (新規) 3,000万円

- ・シズケアサポートセンター(静岡県地域包括ケア  
サポートセンター)の設置  
(県医師会館)

#### 医師確保対策関連事業費 13億1,300万円

- ・医学生等への修学研修資金の貸与(新規120人)
- ・医師キャリア形成支援専任医師等の増員(6→10人)
- ・静岡県ドクターバンクの設置

#### 西部ドクターヘリ格納庫等整備事業費 助成(新規) 1億5,900万円

- ・格納庫、ヘリポートを  
整備する病院の支援  
(聖隷三方原病院)



西部ドクターヘリ

## 2 安心して暮らせる医療・福祉の充実

### ●地域で支え合う長寿社会づくり

**福祉介護人材確保・育成関連事業費**  
**3億8,700万円**

- ・外国人介護人材とのマッチング  
フィリピン、モンゴル(新規)
- ・外国人留学生に学費等を支援する介護事業所  
への助成 ほか

**福祉分野ICT化等関連事業費 8,000万円**

- ・ケアマネジメント業務へのAIシステム導入支援
- ・介護ロボット導入支援 ほか

**介護予防と保健事業の一体的実施促進  
事業費(新規)**  
**2,000万円**

- ・市町職員向け研修の実施 ほか

### ●障害のある人が分け隔てられない共生社会の実現

**農福連携関連事業費**  
**3,500万円**

- ・福祉事業所と農家等をマッチングするコーディネーターの配置(5人)
- ・農業版ジョブコーチの養成(15人) ほか

**発達障害者支援関連事業費**  
**1億7,900万円**

- ・発達障害者支援センター(東部・中西部)の運営(R2.4月～委託)



農福連携

## 3 子どもが健やかに学び育つ社会の形成

### ●安心して出産・子育てができる環境づくり

#### 少子化対策関連事業費 1億7,000万円

- ・子育て環境の整備等の先駆的な取組を実施する市町を支援

#### 保育士等確保関連事業費 6,300万円

- ・保育士試験(筆記)対策講座 ほか  
3会場(東部、中部、西部) 年2回

### ●すべての子どもが大切にされる社会づくり

#### 特別支援学級支援事業費(新規) 6,200万円

- ・小中学校の特別支援学級へのサブティーチャーの配置(61人)

#### 特別支援学校の教育環境充実 60億9,700万円

- ・三島田方地区、浜松地区への新校整備(R3開校)
- ・浜松特支磐田分校建替(R2末新校舎運用開始)
- ・特別教室への空調設置(R2完了) ほか

#### 私立高等学校等授業料減免関連事業費 87億6,700万円

- ・授業料減免等を行う学校法人に助成(私立高等学校、専修学校、各種学校)  
[拡充] 年収590~700万円未満の世帯まで  
国の支援額に上乗せ

#### 難聴児等支援関連事業費 9,700万円

- ・スクリーニング検査機器の導入支援 ほか

## 3 子どもが健やかに学び育つ社会の形成

### ●「文・武・芸」三道鼎立の学びの場づくり

**高等学校の教育環境充実 24億7,500万円**

**R2-R16債務負担行為設定 30億8,000万円**

- ・全ての普通教室への空調設置(R3夏予定)
- ・伊東地区新構想高等学校の整備(R5開校) ほか

**ICT教育関連事業費**

**<2月補正を含む> 8億7,600万円**

- ・1人1台端末の実現に向けたタブレット、無線LANポイントの整備 ほか

**スポーツ人材活用推進事業費 9,700万円**

- ・部活動指導員の配置拡充 ほか
- 60 → 64人(中学校)
- 15 → 30人(高校)

**魅力ある学校づくり推進事業費 8,500万円**

- ・専門学科(スポーツ、演劇、観光)の設置検討
- ・国際バカロレアの調査・研究 ほか



タブレットを活用した授業

## 4 誰もが活躍できる社会の実現

### ● 誰もが生活しやすい環境整備

#### 多文化共生関連事業費 1億9,000万円

- ・「やさしい日本語」アドバイザーの設置
- ・地域日本語教室設置に向けた体制整備(総括コーディネーター1名配置) ほか



県多文化共生総合相談センター「かめりあ」(静岡市)における相談

#### 外国人患者受入環境整備事業費(新規) 500万円

- ・電話医療通訳サービス(60医療機関、11言語)の提供 ほか

#### 外国人児童生徒支援関連事業費 1億4,300万円

- ・小中学校への日本語指導常勤講師の配置(70 → 83人) ほか

#### 東静岡周辺地区県立中央図書館整備事業費(新規) 2,300万円

- ・建設予定地の地質調査
- ・南北公有地の一体的な活用を検討

#### 性の多様性理解等促進事業費(新規) 300万円

- ・市町、関係団体等と連携した施策研究会の開催 ほか



## 4 誰もが活躍できる社会の実現

### ●誰もがいきいきと働ける環境づくり

定住外国人ロールモデル情報発信  
事業費(新規) **400万円**

- ・正社員として活躍している外国人の情報発信

障害者職場定着支援事業費 **4,600万円**

- ・企業内ジョブコーチスキルアップ研修(5箇所)
- ・スーパーバイザーによる企業内ジョブコーチへのアドバイス(240社)

### ●産業人材の確保・育成

海外高度人材活躍支援事業費 **3,300万円**

- ・海外高度人材(大学生等)を対象とした合同面接会の開催
- ・モンゴル、インドネシア、ベトナム(新規)

外国人技能者育成支援事業費 **2,100万円**

- ・来日外国人材活躍支援協議会(仮称)の設置
- ・技能実習生等受入相談会の開催

職業能力開発短期大学校整備関連事業費 **42億700万円**

- ・静岡県立工科短期大学校の開校準備(R3.4月開校) ほか



モンゴルでの合同面接会

## 5 富をつくる産業の展開

### ●次世代産業の創出と展開

#### EV・自動運転化等技術革新対応促進 事業費 3億500万円

- ・技術支援、産学官共同研究等への助成
- ・新モビリティサービス導入のための5G等通信環境導入支援 ほか



自動運転実験(黄色車両:沼津市内)

#### ファルマバレープロジェクト関連事業費 2億8,800万円

- ・山梨県と連携したプロジェクトの広域展開
- ・人生100年時代の理想の住まいを提案するモデルルームの整備 ほか

#### フーズ・ヘルスケアプロジェクト推進 事業費 2億9,700万円

- ・食品・ヘルスケアに関するオープンイノベーションプラットフォームの構築
- ・先導的ビジネスモデルの構築(3件) ほか

#### ふじのくにCNFプロジェクト推進事業費 6,700万円

- ・静岡大学と連携したCNF寄附講座 ほか

## 5 富をつくる産業の展開

### ●富を支える地域産業の振興

#### 事業承継推進関連事業費 3,200万円

- ・事業承継計画の策定支援(350件)
- ・金融機関からの借入に係る信用保証料の引下げ(△0.2%)

#### 経営革新計画促進事業費助成

2億4,000万円

- ・経営革新計画の承認に伴う新商品開発等の支援(200件程度)

#### 静岡発ベンチャー発掘・育成事業費

3,400万円

[拡充] 創業初期の試作品製作等への助成 ほか  
上限額500万円/件

#### 小規模事業経営支援事業費助成

24億3,300万円

[拡充] 商工会等OBを活用し、事業者支援スキルの伝承を強化(50団体) ほか

### ●CSF(豚熱)防疫体制の強化

#### CSF(豚熱)関連事業費 5億6,700万円

- ・有人消毒ポイントの継続設置(2か所)
- ・野生イノシシの捕獲 (R元:2,680頭 → R2:9,210頭)
- ・飼養豚へのワクチン接種 (R元:16.5万頭 → R2:23.0万頭)

有人消毒  
ポイント



## 5 富をつくる産業の展開

### ●農林水産業の競争力の強化

#### ChaOIプロジェクト推進事業費(新規) 1億7,500万円

- ・静岡茶の新たな需要創出のための出口戦略の策定
- ・戦略実現のためのプラットフォーム「ChaOIフォーラム」の設置 ほか

#### 農林技術研究所茶業研究センター 施設整備事業費 5,800万円

- ・ChaOIプロジェクト研究拠点として再整備  
基本・実施設計 ほか

#### 農芸品品質管理高度化促進事業費助成 (新規) 2億5,000万円

- ・集出荷貯蔵施設へのAI・ICT技術の導入支援  
JAみっかび:2.5億円×2年(R2～R3)

#### 住んでよし しずおか木の家推進事業費 助成 2億1,500万円

- [拡充] 非住宅建築物(店舗、オフィス等)を対象  
に追加

#### 調査船「駿河丸」代船建造事業費 9億5,100万円

- ・サクラエビ・シラス等の資源調査 ほか  
(R3.12月竣工予定)

#### 魚介類種苗生産施設整備事業費(新規) 1億6,100万円

- ・温水利用研究センター沼津分場の再整備  
基本・実施設計、解体工事  
(R6.4月開所予定)



## 6 多彩なライフスタイルの提案

### ●魅力的なライフスタイルの創出

**関係人口創出・拡大事業費(新規)**  
**1,500万円**

- ・関係人口の実態把握調査
- ・ワンストップ窓口の設置 ほか

**“ふじのくに”のフロンティア関連事業費**  
**4億3,200万円**

- ・広域圏域形成に向けた調査・検討  
(空港周辺・裾野未来都市 ほか)
- ・推進区域等に立地する企業への支援 ほか

**スマートガーデンカントリー“ふじのくに”  
モデル関連事業費** **3億3,500万円**

- ・3次元点群データの取得、防災・インフラ管理・  
観光等への活用(伊豆、東部)

**移住・定住関連事業費** **1億7,100万円**

- ・都内から本県への移住・就職者等への助成  
(100万円/世帯) ほか

## 7 “ふじのくに”の魅力の向上と発信

### ●文化芸術の振興

**オリンピック・パラリンピック文化プログラム  
推進事業費 3億3,600万円**

- ・NIPPONフェスティバル等の各種プログラムの実施
- ・静岡県版アーツカウンシルの設立準備 ほか

**地域伝統芸能全国大会開催事業費  
(新規) 3,300万円**

- ・地域伝統芸能全国大会の開催(R2.11.28～29)  
ほか

**「演劇の都」発信事業費(新規) 1,000万円**

- ・「演劇の都」静岡を国内外へ発信する戦略の策定、  
情報発信 ほか

**地域ぐるみの文化財保存・活用推進事業  
費(新規) 2億4,300万円**

- ・文化財の補修、防災対策
- ・市町の保存活用計画の策定支援 ほか

### ●美しい景観の創造と自然との共生

**海岸漂着物等対策事業費(新規) 700万円**

- ・県管理海岸における流木等の漂着物(1,000m<sup>3</sup>未  
満)を処理

**景観関連事業費 1,600万円**

- ・違反広告物対策の推進  
伊豆:自家広告物への是正指導 ほか



## 8 世界の人々との交流の拡大

### ●世界クラスの資源を活かした観光交流の拡大

#### 観光情報プラットフォーム構築事業費 1億8,000万円

- ・観光データを集約するプラットフォームの構築・運用
- ・個人認証技術等の新技術を用いた周遊促進 ほか

#### スポーツイベント誘客対策強化事業費 (新規) 7,200万円

- ・東京2020オリンピック・パラリンピックに合わせた首都圏からの外国人旅行者の誘客 ほか

#### 商品企画定着促進事業費(新規) 6,300万円

- ・付加価値の高い旅行商品づくりへの支援
- ・県観光協会に専門職員を配置(2人) ほか

#### おもてなし推進事業費 6,400万円

- ・旅行会社等への営業、商談機能の強化
- ・観光案内所の体制見直し

#### 駿河湾フェリー利活用促進事業費 1億2,200万円

- ・インバウンド対策の強化
- ・団体客の誘客強化 ほか



駿河湾フェリー

## 8 世界の人々との交流の拡大

### ● 地域外交の深化と通商の実践

#### 地域外交関連事業費 8,000万円

- ・重点国・地域を中心とした戦略的な地域外交
- ・ペルー県人会創立50周年行事式典 ほか

#### 海外駐在員関連事業費 1億8,400万円

- ・簡易設置型活動拠点(コワーキングオフィス)の開設(インド、インドネシア ほか)
- ・海外駐在員事務所の体制見直し(駐在員:2人 → 1人/事務所)

#### 県産品輸出促進関連事業費 6億5,500万円

- ・県産品の輸出実績把握
- ・輸出向けHACCP等対応施設整備への支援

### ● 交流を支える交通ネットワークの充実

#### 空港周辺地域振興・交流促進関連事業費 19億1,100万円

- ・県、運営権者、関係団体が連携した就航促進、利用促進
- ・空港西側県有地の利活用に向けた民間意向調査 ほか

#### クルーズ船寄港誘致等推進事業費 2,600万円

- ・3都県と連携した小型クルーズ船誘致
- ・清水港へのフリーWiFi整備 ほか



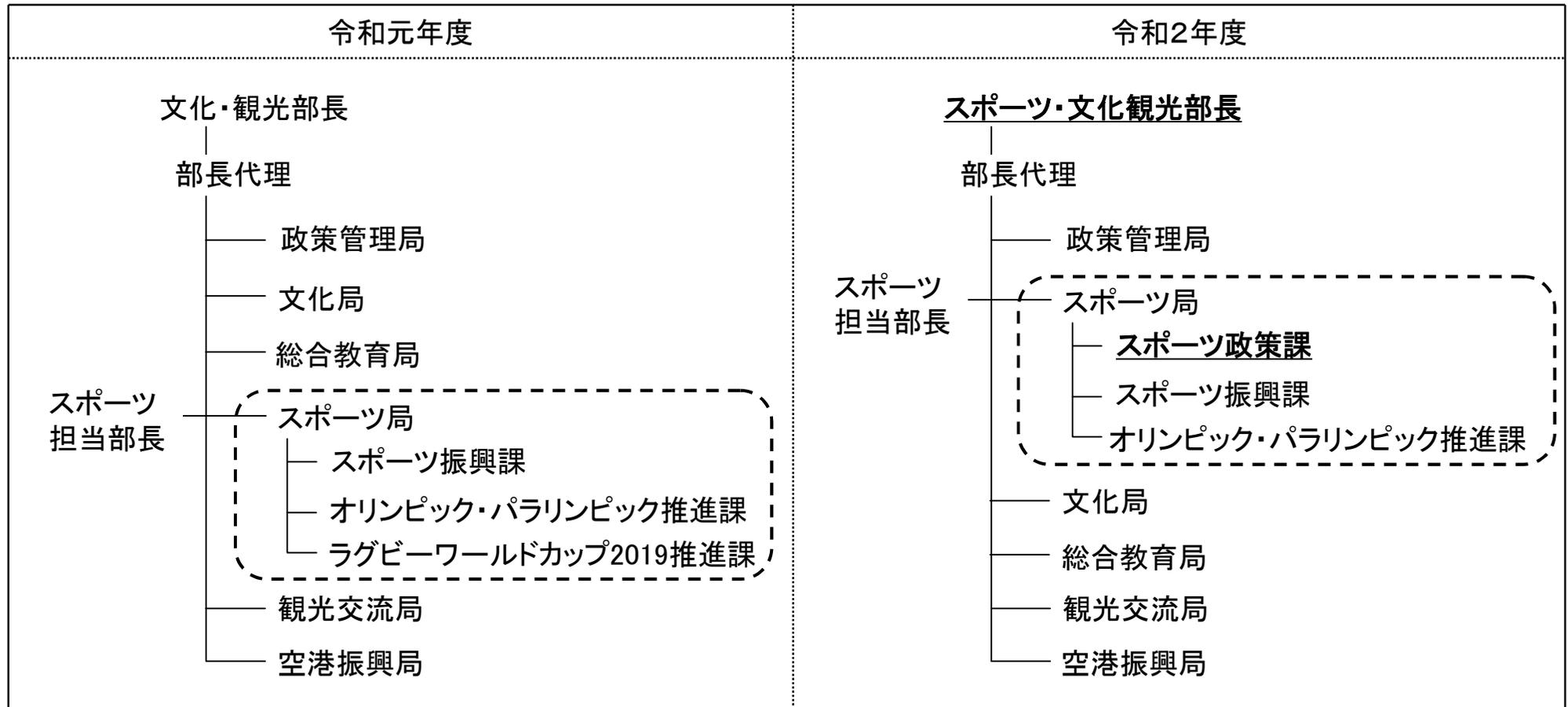
清水港に寄港した客船飛鳥II

## 方針2 生産性の高い持続可能な行財政運営

- 1 政策の推進に向けた組織体制の強化
- 2 将来にわたって安心な財政運営の堅持

# スポーツ推進体制の強化

○ スポーツを愛する全ての人を惹きつける聖地づくりを推進するため、文化・観光部をスポーツ・文化観光部に改称する。併せて、スポーツに係る全庁的な取組を推進し、東京2020オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップ2019のレガシー継承を一体的に進めるため、スポーツ政策課を設置する。



# 将来にわたって安心な財政運営の堅持

## <県債残高(通常債)の抑制>

R元末残高 1兆5,978億円 → R2末残高 1兆5,878億円(△100億円)

## <静岡県県有建築物長寿命化等推進基金の創設> <2月補正> 75億円

個別施設計画に基づく県有施設の建替、長寿命化を推進

## <事業の見直し状況>

歳出のスリム化、歳入の確保により69億円を見直し

(単位:億円)

区 分	見直し額	備 考
歳出のスリム化	41	
事業手法の見直し (ビルド・アンド・スクラップ)	28	海外駐在員事務所の見直し 観光案内所の見直し
計上最適化	13	過去の決算等を考慮
歳入の確保	28	土地・建物等の財産売却
計	69	